

第8回 耐火物の基礎学問研修

耐火物の基礎学問研修

耐火物並びに同関連産業の社員として働き始めた、或いは、中途採用で就職して期間が短い皆さんを対象として、耐火物の基礎技術を学ぶ研修会を開催します。
関係各方面から多数の御参加がいただけますよう御案内します。

<主催> : 一般財団法人岡山セラミックス技術振興財団

<共催> : 耐火物技術協会中国四国支部、日本セラミックス協会中国四国支部

■ 開催日程 : 平成28年 5月26日(木)・27日(金)

■ 会場 : 岡山セラミックスセンター セミナー室 (備前市西片上 1406-18 TEL 0869-64-0505)

耐火物の基礎講座 I	耐火物の基礎講座 II	計
80名	80名	延べ160名

※ 収容人数とテキスト在庫に限りがありますので、定員に達した時点で締め切ります。

区分	耐火物の基礎講座 I	耐火物の基礎講座 II
会員	3,600円	3,600円
会員外	7,200円	7,200円

※参加費に消費税、昼食代を含む。

■ テキスト代 : 1,540円 (含む消費税) (TAIKABUTSU 入門書第3版)

※但し、持参の場合は不要(下記※4)参照)

※1) 申込時に主催・共催団体の会員の有無をお示し下さい。

※2) 必要な講座のみ選択して御参加いただけます。

※3) 参加費は、当日受付にてお受けいたします。事前のお振込を御希望の場合は、申込書3. 請求書発行に○印と振込予定日を記載して御連絡下さい。

※4) 主なテキストは「TAIKABUTSU 入門書」を使用します。当日ご持参頂いた方はテキスト代は不要となります。

但し、当日のみのテキスト貸出はできません御了承下さい。

■ 当日持参物 : 全日程・筆記用具、ノートを持参、服装は、原則として会社の制服を着用下さい。

■ 注意事項 : 開始10分前には、会場に集合下さい。また、万一欠席される場合は、御一報いただくと共に代理の方の御派遣をお願いします。

■ 申込方法 : 申込書に必要事項を御記載の上 FAX 又はメールにて、平成28年 5月16日 (月) までに事務局へお申し込みください。

〒705-0021 備前市西片上 1406-18

(一財)岡山セラミックス技術振興財団 担当 : 川端裕美 (かわばた)

TEL 0869-64-0505 FAX 0869-63-0227 Email : erazoku@optic.or.jp

■ プログラム

日	時 間	内 容
耐火物の基礎講座 I	10:30-10:35	開会あいさつ 一般財団法人岡山セラミックス技術振興財団 理事長 吉 鷹 啓
	10:35-12:35	講義 1 「耐火物に用いられる各種原料の種類と用途」 講義 2 「耐火物の種類と特性」 品川リフラクトリーズ株式会社 西日本工場 岡山製造部技術室 主任部員 富 谷 尚 士
		耐火物に用いられる原料の種類、用途および耐火物の種類と特性について TAIKABUTSU 入門書や写真を用いて解説する。
	12:35-13:20	昼食休憩
	13:20-14:50	講義 3 「耐火れんがの基礎と応用」 株式会社ヨータイ 技術研究所 次 長 熊 安 隆
		TAIKABUTSU 入門書の内容に沿って、耐火れんがの基礎と応用について講演する。
	14:50-15:00	休憩
	15:00-16:30	講義 4 「不定形耐火物の基礎と応用」 日本特殊炉材株式会社 技術部 課 長 遠 藤 善 康
不定形耐火物の生産量は、耐火物全体の約 7 割近くを占めており、キャストブルは、その中の半分近くを占める重要な品種である。不定形耐火物の中のキャストブルを中心に、プラスチック、モルタル施工、不定形耐火物に使用される結合材について解説する。		
16:30-17:15	機器紹介と見学 「岡山セラミックスセンター」 希望者のみ対象/申込書に記載	
	日本で唯一の耐火物に関する公的研究機関「岡山セラミックスセンター」の設置機器を紹介する。	
耐火物の基礎講座 II	9:00-10:30	講義 5 「耐火物製造プロセス技術」 黒崎播磨株式会社 窯炉製造事業部備前転炉工場 備前生産技術グループ マネージャー 藤 田 基 成
		耐火物製造プロセスは、定型耐火物が概ね、原料の粉碎、混合、混練、成形から行われる。不定形耐火物は、原料の秤量、混合でつくられる。成形でのバインダー特性、工程のエネルギー、環境対策、品質管理は製造プロセスでの重要なポイントとなるこれらを紹介する。
	10:30-10:35	休憩
	10:35-12:05	講義 6 「耐火物の用途」 品川リフラクトリーズ株式会社 技術研究所 第一研究部 部長 飯 田 正 和
		鉄鋼製造、セメント製造、ガラス製造、廃棄物処理、非鉄金属製造についてプロセス概要を説明し、そこに使用されている耐火物を紹介します。
	12:05-12:50	昼食休憩
	12:50-14:20	講義 7 「耐火物の試験評価技術概説」 一般財団法人岡山セラミックス技術振興財団 班長 武 内 修 治
耐火物の試験評価に用いられる主な化学分析方法、物理試験方法について、岡山セラミックスセンターの設備や事例を交えながら概要を紹介する。		
14:20-14:25	休憩	
14:25-15:55	特別講演 「鉄鋼精錬と耐火物」 新日鐵住金株式会社 設備・保全技術センター 無機材料技術部長 後 藤 潔	
	鉄鋼は、原料である鉄鉱石を石灰を乾留したコークスで溶解還元し、転炉で脱炭、連続鋳造で固め、圧延して製品となる。これらの工程の概略を説明し、そこに使用される耐火物を必要具備特性の観点から解説する。	

FAX 0869-63-0227 川端 宛 平成28年 5月16日 (月) まで

第8回 耐火物の基礎学問研修 参加申込書

平成 年 月 日

住所 〒 _____
申込者 社名 _____
申込者 _____
TEL _____

FAX _____

案内のあった研修会へ次のとおり参加を申し込みます。

1. 会員の確認 (該当社/者は会員価格で御参加いただけますので必ずお示しください。)

団 体 名	会員は○印
(一財)岡山セラミックス技術振興財団/耐火物技術協会中国四国支部/日本セラミックス協会中国四国支部	

2. テキスト ※当日、「TAIKABUTSU 入門書」を持参される場合はテキスト代は不要です。この場合は「持参」の欄に○印ください。

3. 請求書発行の要求 請求書発行 依頼 (←○印してください。) / 振込予定日 平成 年 月 日

<参加する日に○印> <持参の場合○印> <参加は○印>

No.	氏名	所属	I 5/26 木)	II 5/27 金)	TAIKABUTSU 入門書持参	5/26 OCC 見学
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						